こどもの育ちカレンダー

※発育・発達には個人差があります。各項目の内容は

月齢・年齢	4～5か月	6～7か月	8～9か月	10～11か月	1　歳
赤ちゃんの様子					

赤ちゃんの様子

運動（手・足・指の発達）

- 首がすわる
- 寝返りをする
- 手で支えて しばらく座れる
- 支えなしで しばらく座れる
- つかまり立ち 伝い歩きをする
- 一人で立つ
- ずりばい・ハイハイする
- 手のひらを使って物を取る（握る）
- 親指と人差し指で物をつまむ
- 見たものに手を出す
- 興味のある物に手を伸ばす
- コップから水を飲む
- スプ
- 物を口に入れる
- おもちゃを一方の手から他方の手に持ちかえる
- 積み木を２個

社会性（心の発達）

- あやすと笑う
- 要求を泣いて訴える
- 他の
- 人見知り・場所見知りが始まる
- 大人と一緒
- 夜泣きが始まる
- なぐり書き
- 母や父のあと追いをする
- 物を介してやりとり遊びができ
- バイバイなど大人のマネをする
- 名前を呼ぶと振

ことば（理解面・言語の発達）

- 声の方向に振りむく
- あーあ、バーバーなどの声を出す（喃語）
- 抱っこされるときに両手を伸ばす
- 反復喃語を話す マンマンマンマンなど
- 簡単な言葉
- ことばのマネをする
- 意味のあること
- 全方向に追視ができる
- 指をさすとその指先や指した人の顔を見る
- 大人が指した方向を見る
- 欲しいものを指さす

ワンポイントアドバイス

かかわり遊び

- ★笑顔には笑顔で対話しましょう
- ★絵本を一緒に見て絵を楽しみましょう
- ★いないいないばあをして、遊びましょう
- ★うつ伏せの練習をしましょう
- ★ゆさぶり遊び
- ★ハイハイ遊び
- ★見て・触れるおもちゃで遊びましょう
- ★お散歩で外の世界を教えましょう
- ★絵本を使ってたくさん読み聞かせをしま
- ★ことばのマネに対して、繰り返して対応
- ★紙やえ
- ★赤ちゃんの興味に合わせた語りかけをし
- ★まねっこ遊びをたくさんしてあげま

生活

- ★離乳食の準備を始めましょう
- ★寝返りによる事故を予防しましょう
- ★ほほえみセンターや親子ほっとステーションなどを活用しましょう
- ★生活環境を整えて誤飲を防ぎましょう
- ★はいはいのできるスペースを確保しましょう
- ★テレビ・スマホを長時間見せることはやめましょう
- ★食後、歯をガーゼでふきましょう
- ★歯ブラシを使って仕上げ
- ★おやつは決
- ★昼間のお散

あくまで目安です。

歳	1歳6か月	2　歳	2歳6か月	3　歳	3歳6か月～
	走る、片手を支えられて階段を上がれる		足を交互に出して階段が上がれる		
		ジャンプができるようになる		片足立ちができる	
一人で歩く				ケンケンができる	三輪車が漕げる
	ぐるぐる○を描く			十字の模倣ができる	顔らしいものを表現する
ーンを使う			○が１つ書ける		
積める	積み木を3～10個積める			ボタンをはめる	
の子どもに興味を持つ		ごっこ遊びができる			
緒にままごとを楽しみ始める		気に入った物を独り占めしようとする		友達と貸し借りや順番・交代ができ始める	
ができる	親をまねてお手伝いをしたがる			ひとりで着脱をする	
きる					
	自分の思いがはっきりしてくる	自己主張が強くなり、反抗期が始まる（自我の育ち）			
り向く	場面の切り替え・気持ちの立て直しができる				
の指示を理解する					
			作ったものを何かに見立てる		
			作ったものを何かに見立てる		
ばを話し始める		2語文を話す（「アッチ イク」「パパ ネンネ」など）		赤・青・黄・緑がわかってくる	
			作ったものを何かに見立てる		経験を言葉で伝える
意味のあることばを話し始める					
	「～はどれ？」と聞かれた物を指さす	「これ何？」と質問が増える			

★自分でできることは見守りましょう

しょう

★物語の絵本を読みましょう

★たくさん話を聞きましょう

してあげましょう　★積み木でたくさん遊びましょう

んぴつであそびましょう

ましょう　★ごっこ遊びにつきあいましょう

しょう　★できたことはたくさん褒めましょう

★お手伝いをさせましょう

★お箸を使って食べてみましょう

められた時間にあげましょう

磨きをしましょう

★トイレトレーニングをはじめましょう

歩や遊びで、暮らしのリズムを整えましょう